

プラズマディスプレイ用壁寄せスタンド

# OT-K101

## 「据付」について

- お客様がご自身で本機の取り付けが困難だと思われる場合は、販売店にご相談ください。
- なお、据え付け、取り付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故損傷については、弊社は一切責任を負いかねます。

## 取扱説明書

株式会社テック・エキスパーツ

# 安全上のご注意

## 安全に正しくお使いいただくために

### 図記号について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな図記号を使用しています。その記号と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

**警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。

**注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を表しています。

### 図記号の意味



△ 記号は注意（警告を含む）しなければならない内容です。  
図の中に具体的な注意内容が描かれています。



⊘ 記号は、やってはいけない（禁止）内容です。



● 記号は、必ず行っていただく（強制）内容です。  
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



## 警告

### 設置後の注意

プラズマディスプレイに寄り掛からないでください。



警告



## 注意

### 設置

取り付け等に不具合があると転倒などの事故につながり大変危険です。プラズマディスプレイ本体とPDP 取付金具の取り付けは、必ずプラズマディスプレイを寝かせた状態で行ってください。



注意

設置場所にはスタンドとディスプレイの重量に十分耐えられる強度をもつ場所を選定してください。  
製品質量は、8 ページに記載されています。



注意

設置場所は、水平、平面で安定しており、荷重が均等にかかるように注意して設置してください。



注意

屋外や温泉、海辺の近くには設置しないでください。



禁止

振動や衝撃の加わるような場所には設置しないでください。



禁止

指定外のプラズマディスプレイへの取り付けや改造および他の用途への使用はしないでください。



禁止

設置手順を守り、指定の箇所はすべて確実にネジ止めしてください。  
ディスプレイ取り付け後に、破損や転倒など思わぬ事故の原因となることがあります。



注意

ディスプレイへの取り付け作業は安全のため、必ず2人以上で行ってください。



注意

作業の際には、ディスプレイと周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



プラグを抜け

このたびは、テック・エキスパーツの製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。なお、「取扱説明書」は必ず保管してください。

## ■ 特長

プラズマディスプレイを壁掛け設置したいが、以下のような条件で設置ができない場合に、壁掛け設置と同じような設置が可能です。

- 壁面の強度が十分に確保できない。
- 壁面に大掛かりな工事をしたくない。
- 将来、設置場所を動かす可能性がある。

## ■ 構成部品の確認

設置の前に部品を確認してください。

※ 設置の際にはプラスドライバーが必要です。別途ご用意ください。



● ベース ..... 1



● 支柱 (L、R) ..... 各 1



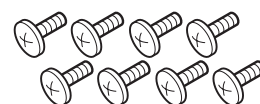
● 補強金具 ..... 1



● PDP 取付金具 (L、R) ..... 各 1



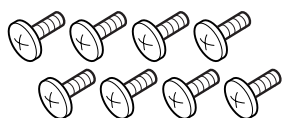
● 支柱カバー ..... 1



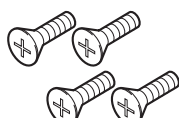
● バインドネジ (M4 × 10) ..... 8



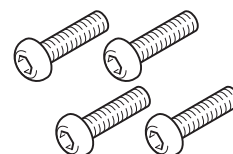
● バインドネジ (M5 × 40) ..... 2



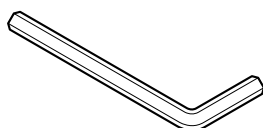
● バインドネジ (M5 × 10) ..... 8



● 皿ネジ (M4 × 15) ..... 4



● 取付ボルト (M8 × 15) ..... 4



● 六角レンチ ..... 1

● 取扱説明書 (本書) ..... 1

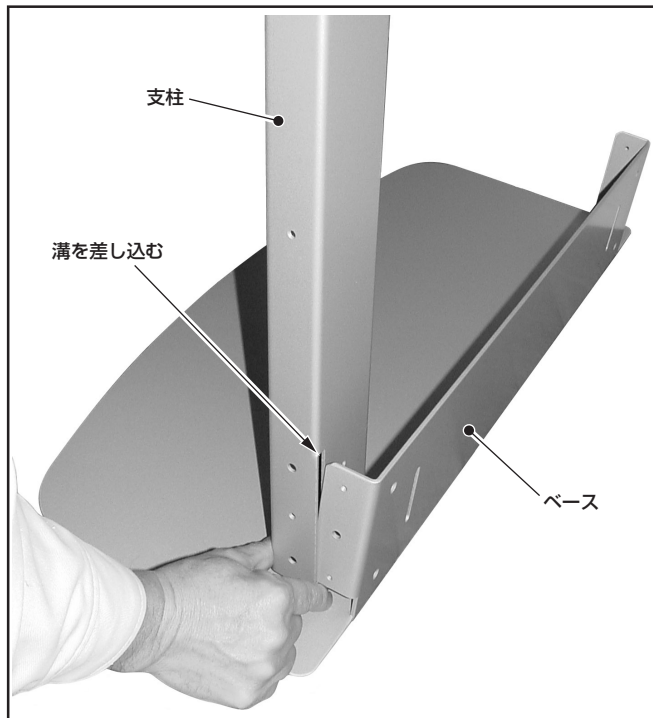
# ■ 設置手順



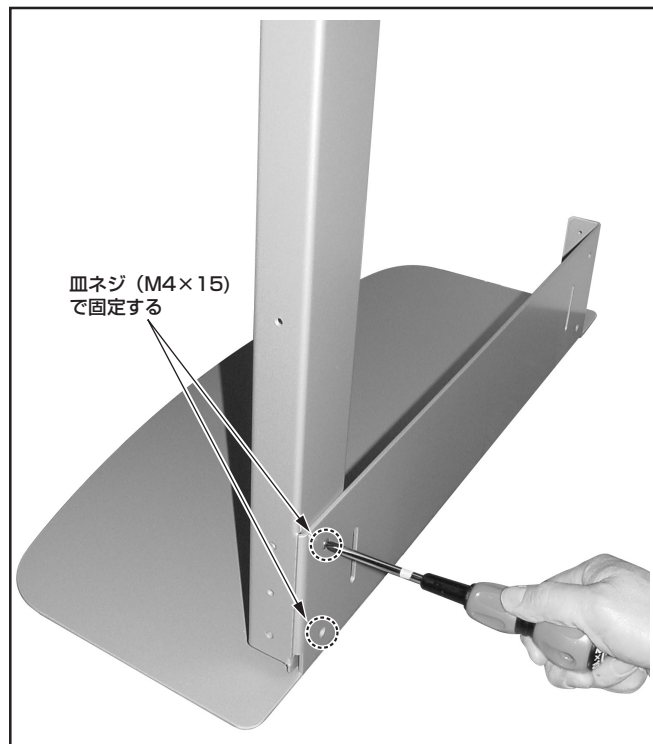
ご注意

設置は必ず2人以上で行ってください。

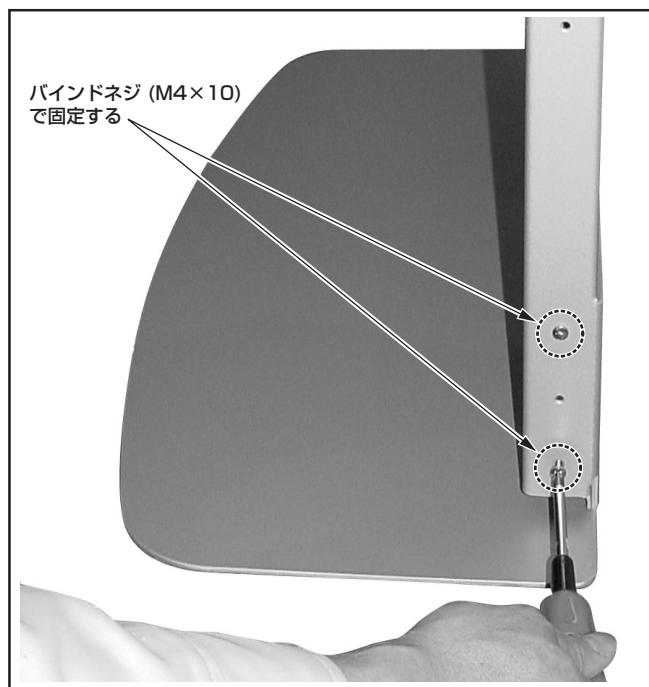
## 1 ベースの突起部に支柱 (L、R) の溝を差し込む。



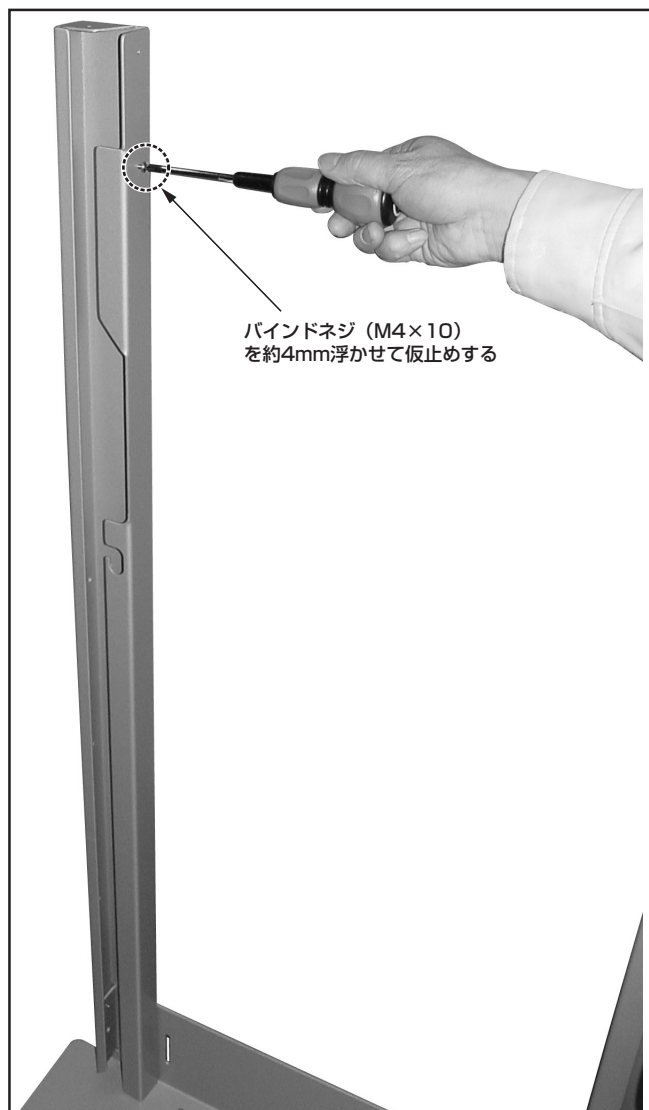
## 2 支柱の裏面を皿ネジで固定する。(左右4カ所)



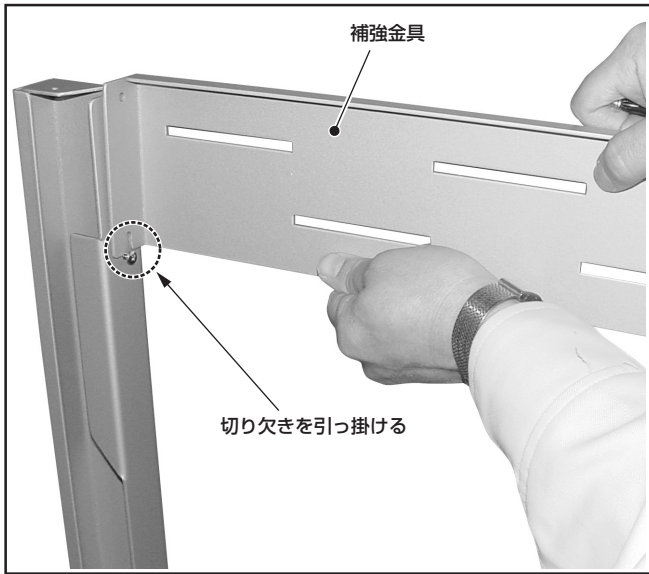
## 3 支柱の側面をバンドネジ (M4×10) で固定する。(左右4ヶ所)



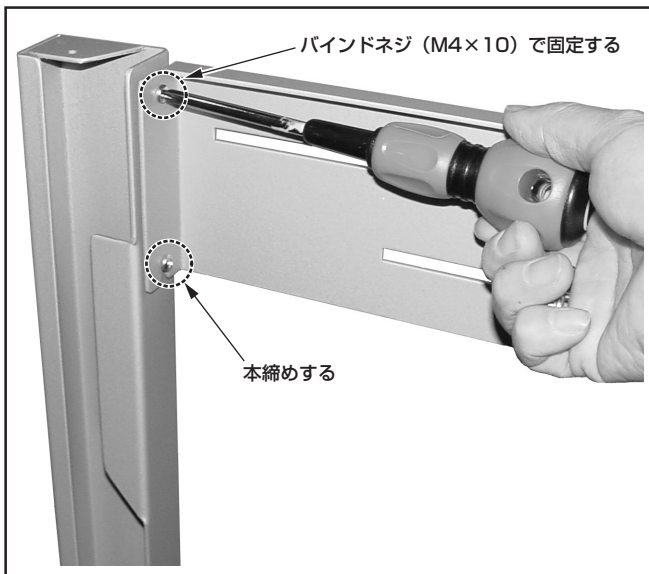
## 4 支柱内側にバンドネジ (M4×10) を約4mm浮かせて仮止めする。(左右2カ所)



**5** 手順4で仮止めしたバンドネジに補強金具の切り欠きを引っ掛けて取り付ける。



**6** 上の穴をバンドネジ (M4×10) で固定してから、手順4で仮止めしたバンドネジを本締めする。



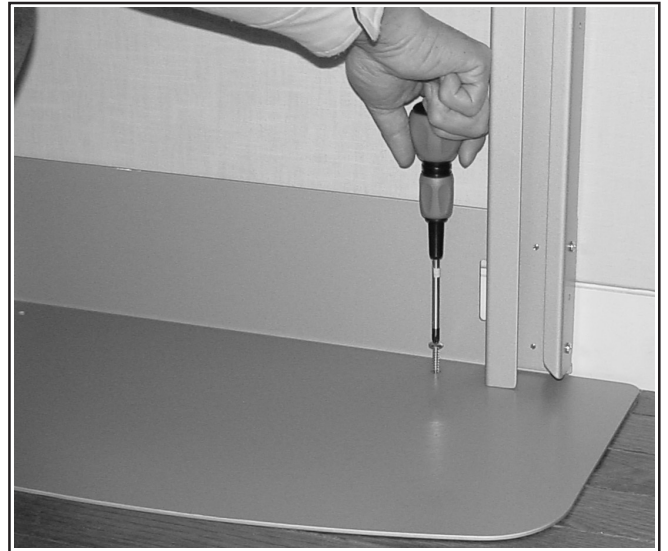
### 位置ずれ防止

壁面から前方に動かないように、市販の木ネジなどを使って、下記①～③のいずれかの位置ずれ防止対策を行ってください。

【① ベースの長穴を使って壁面の幅木に固定】



【② ベースの丸穴を使って床面に固定】

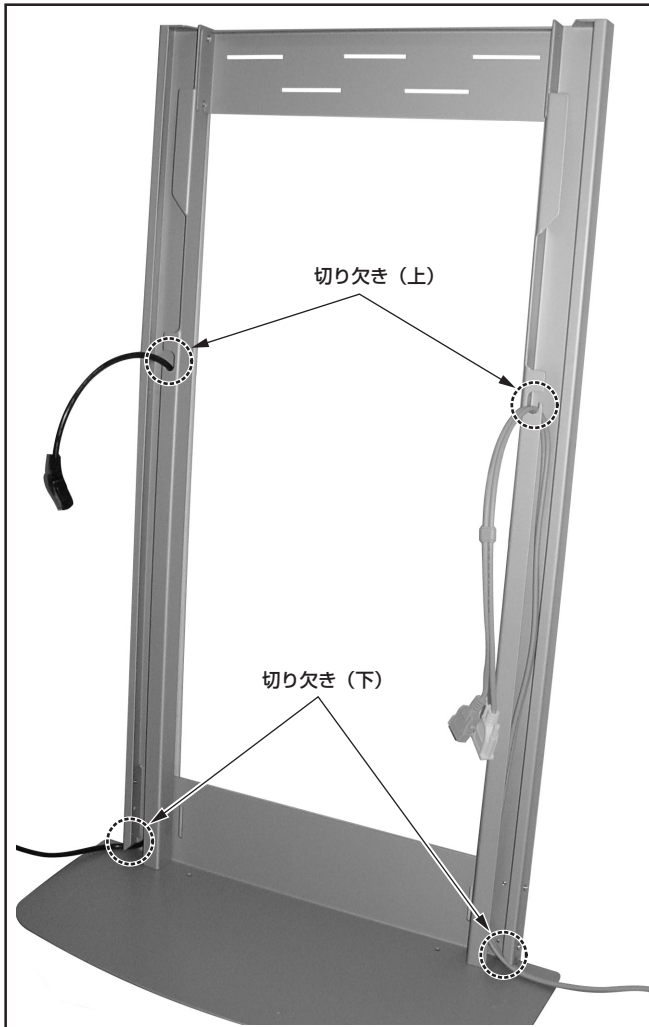


【③ 補強金具の長穴を使って壁面の下地の棧に固定】

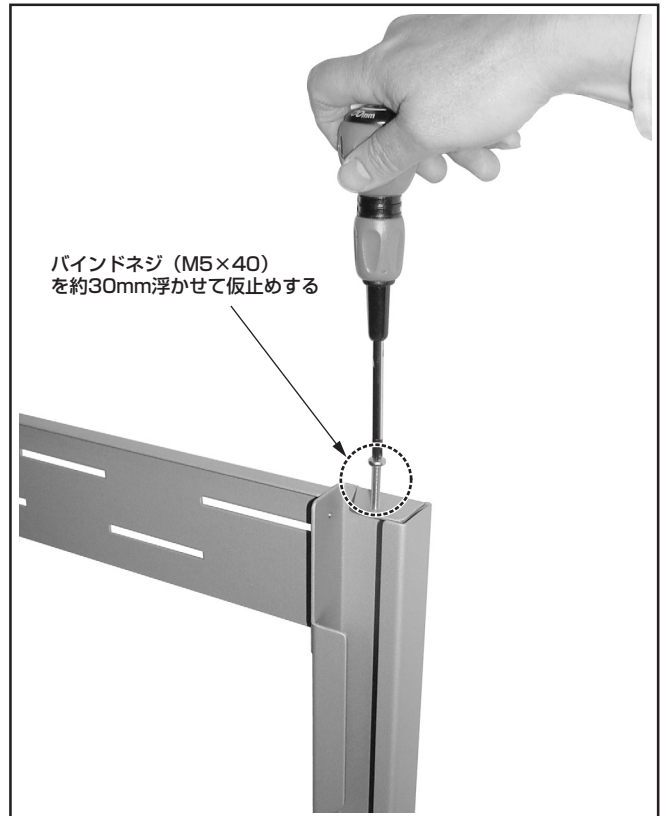


## 7 ケーブル類を支柱の溝に通し、上下の先端を切り欠きに引っ掛ける。

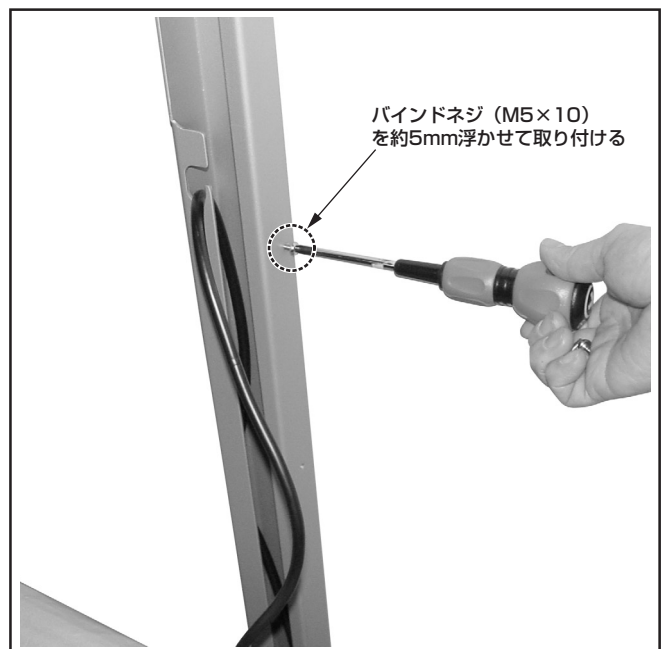
- ケーブル類は片方のみに通すこともできます。



## 9 支柱上部にバインドネジ (M5×40) を約30mm 浮かせて仮止めする。(左右2カ所)

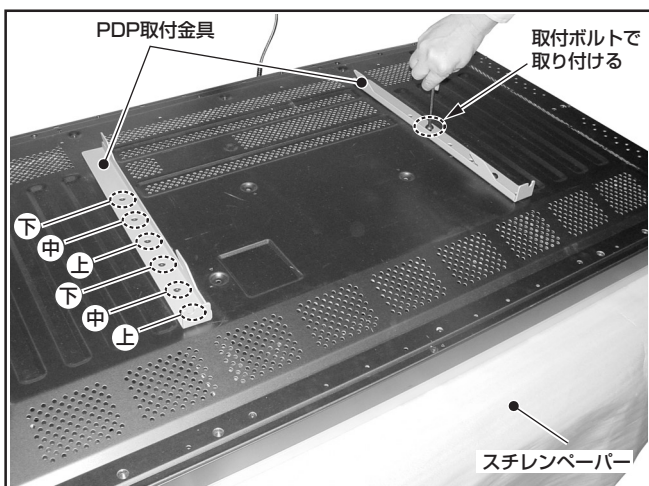


## 10 支柱側面の一番上の穴にバインドネジ (M5×10) を約5mm 浮かせて取り付ける。(左右2カ所)

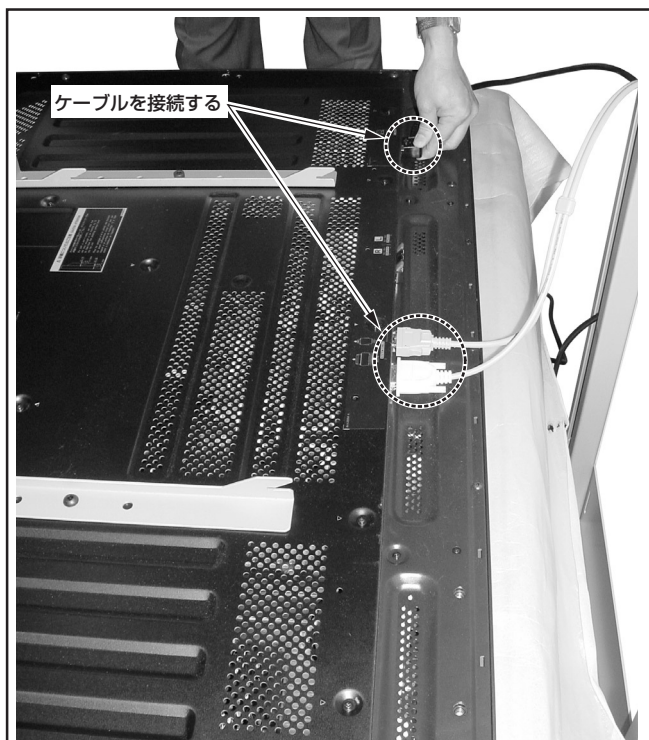


## 8 プラズマディスプレイに付属されているステンペーパーを敷いた梱包箱の上にプラズマディスプレイを置き、PDP 取り付け金具 (L、R) を取付ボルトで取り付ける。(左右4カ所)

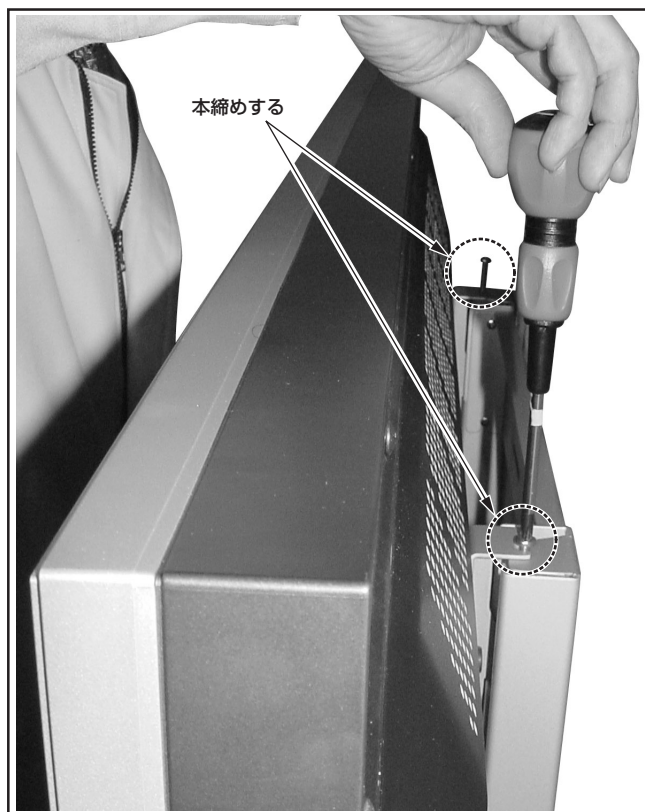
- 50型は中・下の穴を使って2段階に、43型は上・中・下の穴を使って3段階に高さが調整できます。
- 標準取り付け位置は中段の穴です。



## 11 プラズマディスプレイにケーブル類を接続する。



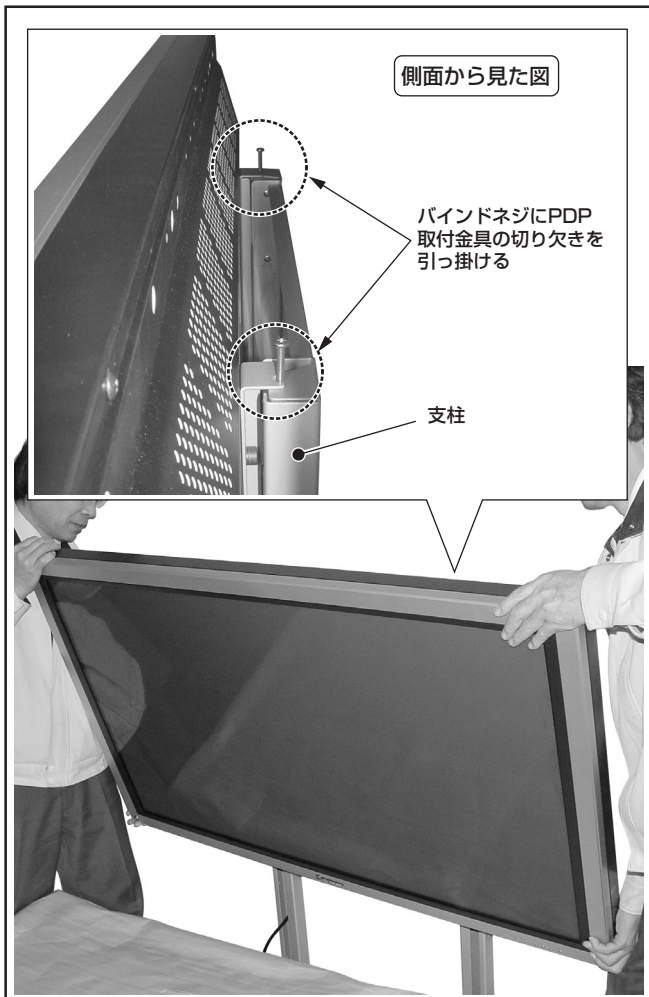
## 13 バインドネジを本締めする。



## 12 プラズマディスプレイを支柱に取り付ける。



このときケーブル類が金具とプラズマディスプレイ本体の間に挟まったり、ケーブルに無理なストレスがかからないようにご注意ください。



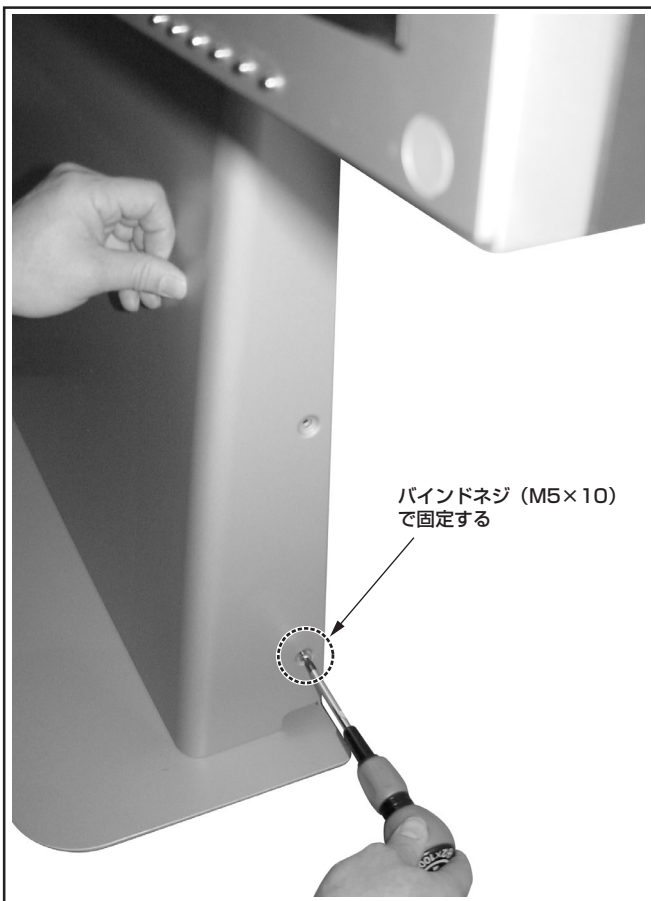
## 14 手順10で取り付けしたバイドネジに支柱カバーの切り欠きを差し込む。



## 15 ベース上面の保護テープをはがす。



## 16 バインドネジ (M5×10) で支柱カバーを固定する。(左右6カ所)



## ■ 転倒防止

(イラストは50型のもので)

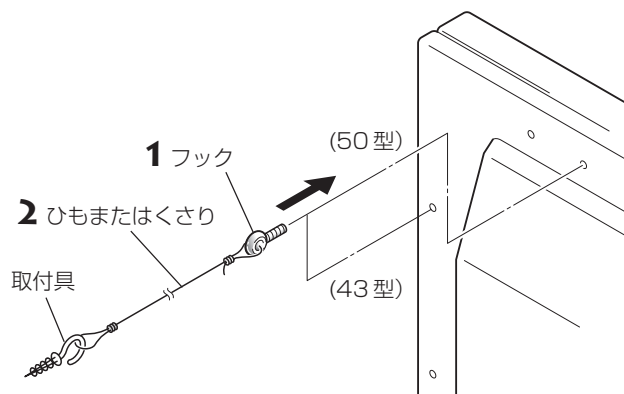
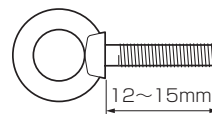
- 1 プラズマディスプレイモニター本体に転倒防止用ボルト (フック) を取り付ける。
- 2 壁または柱など堅牢部に丈夫なひもまたはくさりでしっかりと固定する。

(左右対称に同様の作業を行ってください。)

### ⚠️ ご注意

フック、ひもまたはくさり、取付具は市販品をご使用ください。

推奨フック：呼び径8、長さ12～15mm



## ■ 仕様

外形寸法 .... 669(幅) × 1116(高さ) × 280(奥行) mm

質量 ..... 19.2 kg

- 上記の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

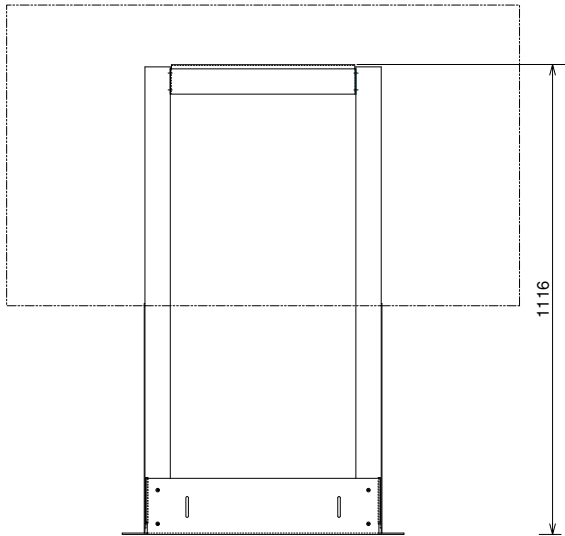
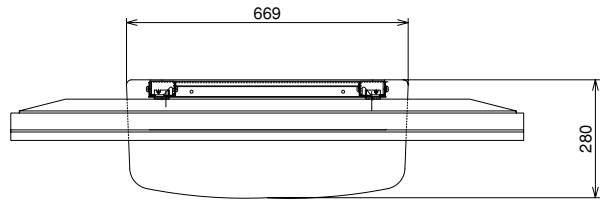


# ■ 寸法図

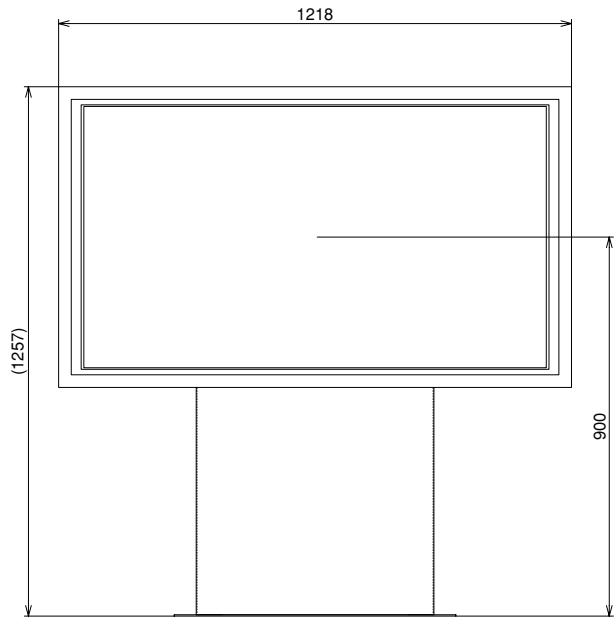
(単位：mm)

取付参考：50型の場合

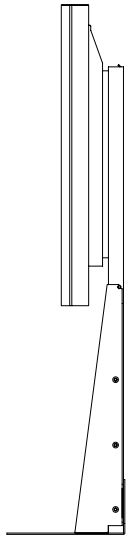
上面



背面



正面



左側面





**販売元 株式会社 テック・エキスパーツ**

---

〒143-8564 東京都大田区大森西 4-15-5 (パイオニア (株) 大森事業所内)  
TEL. 03-3763-2111 (代表) FAX. 03-3763-5335